

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	感染症対策事業			事業番号	01-107
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	保健福祉部健康づくり担当	高橋 健一	健康づくり課感染症対策担当	杉山 智是	

計 画 (Plan)					
総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち	
		基本政策	1	健やかに生き生きと暮らせるまちづくり	
		施策展開の方向	1	生涯にわたって健康に暮らせるまちをつくる	
		施策	1	心と体の健康づくりの推進	
予算事業名	新型コロナウイルス感染症予防事業				
事務区分〔選択〕	<input type="radio"/> 自治事務 <input checked="" type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)		法令上の位置づけ	義務づけ規定がある	
事業開始年度	開始年度	令和3年度	～	終了年度	令和4年度
関連法令等	新型インフルエンザ等対策特別措置法、予防接種法				
国・県の計画等	新型インフルエンザ対策行動計画・ガイドライン(国) 神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画			計画期間	
関連個別計画	伊勢原市新型インフルエンザ等対策行動計画			計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	令和2年初頭より感染の拡大が始まった新型コロナウイルス感染症については、本市・我が国に限らず全世界的な流行が観測されています。さまざまな感染防止対策を講じていますが、変異株の影響もあり、令和4年1月以降感染者が急拡大し、現在も終息が見通せない状況が続いています。				
目的 (何をどうしたいのか)	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき令和2年4月に発出された緊急事態宣言以降、県内でも感染が断続的に発生し、感染症予防対策が重要となっています。新型コロナウイルスワクチン接種体制を構築し、接種を継続していくとともに、感染症予防対策を充実させ、市内における蔓延の抑制をはかります。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種について、医療機関等との調整や各種手配等を行い、迅速かつ円滑な実施をめざします。 ・市内における感染症予防物品の不足状況等を勘案しながら、必要とされる備品等を整備します。 ・感染症予防や感染拡大防止に向け、正確な情報を収集するとともに、迅速かつ的確に発信します。 				
事業行程	項目	年度			
		令和3年度	令和4年度		
	新型コロナウイルスワクチン接種	実施	未定 (国の動向を注視)		
	感染症予防対策備品等の整備	必要に応じた整備	必要に応じた整備		
感染予防・拡大防止に向けた的確な情報発信	実施	実施			
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			令和3年度	令和4年度	
	65歳以上の高齢者のコロナウイルスワクチン接種率	-	100%	-	



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	新型コロナウイルスワクチン初回接種(1・2回目)・追加接種(3回目)を継続し、更なる追加接種(4回目)の体制構築を図ります。また、感染症予防対策備品等の整備と感染防止に向けた情報発信も併せて取り組み、感染の収束を目指していきます。		
実施方法 〔選択・記入〕	○ すべて直接実施 ● 左記以外		
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者 秦野伊勢原医師会 他
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容
実施結果	項目	年度	
		令和3年度	令和4年度
	新型コロナウイルスワクチン接種	実施	実施
	感染症予防対策備品等の整備	整備・運用	整備・運用
	感染予防・拡大防止に向けた的確な情報発信	実施	実施
実施した取組の内容	新型コロナウイルスのまん延防止を図るため、ワクチン接種体制を継続し、国が示す追加接種(4回目)、令和4年秋開始接種、乳幼児接種等を順次実施しました。併せて、感染症予防対策備品の整備、感染防止に向けた情報発信の取り組みを行い、感染拡大防止に努めました。		
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度
			令和3年度
	65歳以上の高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種率	-	94.0%
			令和4年度
			90.0%

		年度		令和3年度 実績		令和4年度 実績				
内訳	事業費合計(a)		1,145,171	千円	923,597	千円				
	内訳	国県支出金 ①	1,145,171	千円	923,597	千円				
		地方債 ②	0	千円	0	千円				
		その他特財 ③	0	千円	0	千円				
		一般財源 (a)-①-②-③	0	千円	0	千円				
国県支出金の内容		新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金(10/10) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金(10/10) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(10/10)								
コスト	その他特財の内容	受益者負担	○ 有 ● 無		前回の改定時期					
		その他								
人件費	正規職員		7	人	57,260	千円	7	人	59,990	千円
	その他の職員		1.36	人	4,134	千円	1.66	人	5,511	千円
	人件費合計(b)		8.36	人	61,394	千円	8.66	人	65,501	千円
トータルコスト (a)+(b)				1,206,565	千円			989,098	千円	
単位当たりコスト	対象数	定義	令和3年1月1日時点の65歳以上住民			単位	令和4年1月1日時点の65歳以上住民			単位
		対象数	26,617	人				26,750	人	
	総事業費/対象数	45,331	円				36,976	円		

評 価 (Check)				
進捗状況 [選択・記入]	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	行政センター体育館での集団接種と、医療機関での個別接種を実施し、国が示す追加接種や対象年齢の拡大に伴う接種を、概ね計画どおり実施しました。併せて、感染状況に応じた感染症予防対策備品の整備や情報発信も行いました。
実施水準 [選択・記入]	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input checked="" type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input type="radio"/> 一律に比較できない事業	B	他都市の事業内容等	他市の実施状況と同水準で、対応することができました。
有効性 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	新型コロナウイルス感染症は、変異株の発生などによる感染拡大が懸念されます。新型コロナワクチン接種を行うことによる発症・重症化予防と、感染拡大防止の環境整備や情報発信を行い、市民とともに対策を講じることが有効な手段となっています。
効率性 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	ワクチン接種を希望する市民が接種できるように、医師会をはじめとする関係機関と連携し、効率化を図りながら接種体制を整えました。


 取組内容の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)	
所管部長による総評	新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類感染症に移行し、新たな局面に向かいますが、新型コロナウイルスが収束したわけではありません。高齢者や基礎疾患のある者等の重症化リスクの高い方を感染から守るためにも、ワクチン接種を安全かつ円滑に実施することが重要です。ワクチン接種の推進とともに、新型コロナウイルスとの共生に向けた取組を進める必要があります。